

※お知らせ:旧寺口家の結による屋根葺きは、10月26日(土)に決定しました!!

守る会ホームページ!! <http://shirakawa-go.com/~ogimachi>



白川郷荻町集落の自然環境を守る会 発行 平成25年4月号

平成25年度 守る会の活動方針

守る会会長 和田 正人

昨年度は新たな組織でスタートするにあたり、40周年記念集会や今までの活動指針を基に、以下の活動スローガンを設定して取り組みを進めてきました。また、永年にわたる課題であった交通対策に関わり、先輩諸氏のご苦勞と住民の英断により、解決にむけた方向付けができた1年でもありました。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

さて、25年度はこれまでの流れを受け、昨年同様の活動スローガンで、以下の活動に重点を置きながら取り組みを進めたいと考えています。世界遺産としての景観保全と住民の豊かな生活にむけ、山積している課題を1つでも多く解決できるよう取り組みを進めて参りますので、住民会員の皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

守る会活動スローガン ～ 守る・くらす・つなぐ ～

- ①守る：住民憲章を基盤とした、世界遺産である合掌家屋と農山村の景観保全
- ②くらす：結の精神が根ざした共同体と、景観に調和した豊かな住民生活の向上
- ③つなぐ：故郷から学び、国内外の交流から学び、未来への継承者を育成

そのためには・・・

1. 組織の強化と各種団体との連携

- ・各組・各種団体選出の委員がその代表者として責任を持ち、組・団体内への定例会の報告や意見要望を把握し区民会員全体の守る会となるよう努めます。
- ・現状変更申請の審議の適正かつ円滑化を図るとともに、周辺を含め景観保全にむけた充実した話し合いを進めます。
- ・荻町交通対策委員会や合掌保存組合、各種団体との連携を密にし、「世界遺産マスタープラン」の具現化にむけ住民として必要な取り組みを行います。

2. 「守る」に関わる重点活動

- 荻町交通対策委員会と連携し、世界遺産の景観と住民の安心安全な生活の視点から積極的に話し合いに参画し、世界遺産にふさわしい観光車両の誘導方法(平成26年4月にむけた準備)に取り組みます。
- ・世界遺産に認められた農山村の景観保全の向上を目指し、駐車場問題に取り組みます。
- ・休耕地の復原・農地の保全にむけて、営業者や合掌保存財団等との話し合いや協力を得ながら、世界遺産に相応しい農村集落の維持改善に努めます。
- ・合掌家屋の維持保存のため、カヤ場の復原やカヤの自給率向上を目指します。
- ・トタン屋根塗料補助やオダレの助成、センガ岩倉庫の活用継続して取り組みます。

3. 「くらす」に関わる重点活動

- 旧寺口家の屋根葺きを通して、合掌家屋保存組合や住民等の協力を得ながら、結のもつ意義(住民の絆・屋根葺き技術の継承)や今後の結による屋根葺きの奨励につながる実施方法を考え取り組みを進めます。
- ・「里山へのスギ等の植林による合掌家屋の維持管理への支障に対する問題」について、教育委員会等と連携し必要な対策を講じます。

4. 「つなぐ」に関わる重点活動

- 姉妹世界遺産集落である韓国河回里への訪問(7月予定)、全国の連携協力関係にある緒団体の行事等に積極的に参加し、荻町住民及び守る会の集落保存活動をPRするとともに、荻町住民のさらなる保存活動への理解・認識の向上に努めます。
- ・広報ねそとホームページを最大限に活用し、守る会の活動状況や景観保全の重要性を内外に広く発信します。
- ・荻町合掌集落の環境保全等について、住民意識の醸成・高揚を図ることを目的とした研修会等自主的な活動を提案し、さらなる若者や女性の参画向上に努めます。(以上、4月定例会にて承認済)

オダシの注文！！・・・北海道・東北地方は大寒波で大変な冬でしたが、今シーズンの白川は穏やかな降雪で雪解けもはやく、雪囲い外しも順調に進んでいるようです。さて、今年もオダシの注文を承ります。守る会では、合掌家屋の雪囲いにオダシの使用を推奨しています。来冬にむけ物品を確保するため、必要分を確認してオダシの制作を地元業者にお願いしたいと考えています。そこで必要な方は4月22日までに、組委員にお知らせください。よろしくをお願いいたします。【文責：合掌環境部】

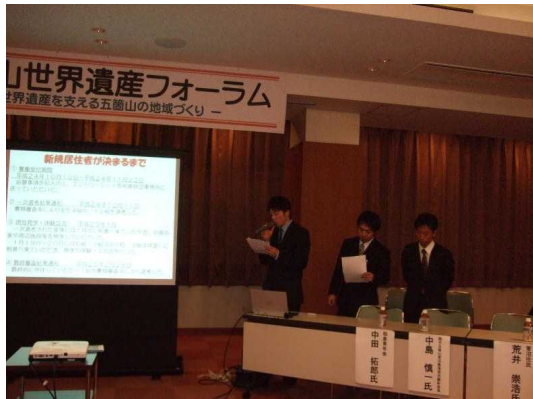
セング岩倉庫の夏期活用！！・・・セング岩倉庫の活用にもけた入れ替えが4月7日に行われました。今回は合計24台の車両や除雪機等が納められました。景観保全にもけたご協力に感謝申し上げます。合わせて使用料の振り込みを農協「セング岩倉庫」口座をお願いいたします。【文責：一般環境部】

旧寺口家屋根葺き！！・・・旧寺口家の結による屋根葺き実施日が、10月26日（土）に決定しました（予備日10/27、11/2）。詳細につきましては、今後の会議で決定しお知らせいたします。ご協力の程よろしくをお願いいたします。【文責：合掌環境部】

五箇山世界遺産フォーラム！！・・・3月10日、南砺市下梨において見出しのフォーラムが開催されました。五箇山世界遺産マスタープランの完成を受け、その概要説明と各種団体による活動状況の発表（菅沼の茅場再生プロジェクト、相倉の世界遺産に住まんまい家プロジェクト、合掌の森再生プロジェクト、五箇山自然

平成25年度白川郷荻町集落の自然環境を守る会委員一覧			
選出部門	氏名	役職・所属部会	
選	拳 和田 正人	◇会長	
推	薦 根尾 俊道	◇副会長	
推	薦 岩本 一也	◇事務局長	
推	薦 野谷 信二	○合掌環境部長	
飲食店組合	寺口 厚雄	○企画部長	
土産品組合	今藤 建二	○総務部長	
東下組	武田 聖司	○一般環境部長	
集落議員	川田 裕	・相談役・大工組合	
集落議員	上手 英二	・相談役・西上組	
中屋組	尾崎 達也	・企画部	
東上組	松古 敏	・一般環境部	
東中組	山本吉志明	・合掌環境部	
東下組	(武田聖司)	・一般環境部	
西上組	(上手英二)	・合掌環境部	
西下組	原田 隆介	・合掌環境部	
橋場組	板並 直也	・総務部	
女性会	三島やよい	・企画部	
女性会	水野 洋子	・一般環境部	
女性会	板谷 瑞紀	・総務部	
青年	武田 洋	・企画部	
合掌組合	矢野 政幸	・合掌環境部	
宿泊業	木戸口 太	・合掌環境部	
合掌財団	下目 稔	事務局長	
教育委員会	向 長和	事務局長	
教育委員会	山下 修自	文化財係主査	
教育委員会	松本 継太	文化財係主査 設計士	

※今年1年、よろしくをお願いいたします！！



【相倉青年会による新規居住者受け入れの説明】

文化研究会、五箇山観光協会の5団体）がありました。五箇山では空家や後継者不足が大きな問題となっていますが、荻町も将来的に同様の心配をいただいています。その意味では、相倉地区の他県からの居住希望者を公募し選定した取り組みには強い関心をもちました。それと同時にお互いの取り組みを共有する意味からも、同じ世界遺産にある3つの集落が集う「三村交流会」復活の必要性も強く感じて帰って来ました。相倉・菅沼の顕彰会長とも連絡を密にし、実現に向けた取り組みを進めたいと考えています。なお、当日のビデオを撮りましたので閲覧希望者は会長へ連絡ください。【文責：企画部】

＝ 3月の活動報告 ＝

- 3月 1日 合掌保存財団評議員会（会長）
- 3月 8日 3月定例会
- 3月 9日 荻町区雪上運動会（荻町公民館主催）
- 3月10日 五箇山世界遺産フォーラム（南砺市）
- 3月11日 ねそ3月号発行
- 3月11日 懇談会（役場麻生氏・区・交通対策・守る会）
- 3月13日 旧寺口家屋根葺き打合せ（荻町公民館）
- 3月20日 村伝建審議会視察研修（～21、群馬県富岡製糸場他）
- 3月26日 荻町地区集落座談会（役場主催）

＝ 区民の皆様へ ＝

建物や土地などの現状を変更する場合は許可が必要です。必ず現状変更申請をして下さい。申請書は守る会定例会の2週間前までに、各組委員に内容を説明の上、委員又は財団・教育委員に提出して下さい。このことは、遺産の保全と未来への継承のためとても重要なことです。皆さんの理解とご協力をお願いします。
※5月の定例会は10日（金）午後7時を予定しています。

☆ 4月の協議事項（現状変更申請に関わって） ☆

- ***** 仮設屋根の設置
- ***** 本屋西側庇修理
- ***** 水路の水漏れ修理
- ***** お休み処設置（仮設）
- ***** 2階の増築
- ***** 車庫庫地面の復旧
- ***** 墓の設置
- 白川村・・・防災行政無線屋外スピーカー設置に伴う制御板カバー（報告）
- ***** 自宅東側にサッシ取り付け
- (照会事項：寺尾ムーンライトに併設のNTT設備「収容箱」の増設)